

令和3年度

教育委員会定例会  
(9月)

令和3年9月10日(金)

鹿屋市教育委員会

# 会議日程

日時：令和3年9月10日（金） 午前10時  
場所：教育長室

## 1 開会

## 2 前回議事録の承認

## 3 教育長及び委員の報告

## 4 議事

(1) 議案第21号 人事異動（鹿屋市職員）について (P 2)

(2) 議案第22号 鹿屋市岡崎古墳群検討委員会開催要綱の制定について (P 4)

## 5 報告

(1) 9月1日以降の学校における対応について (P 6)

(2) 国際ソロプチミスト鹿屋からの小中学校への生理用品の寄附について (P 7)

(3) かのや未来創造プログラム－平和の花束 2021－の結果報告について (P 8)

(4) J A鹿児島きもつき及び南州農場(株)による学校給食の食材提供について (P10)

(5) 令和3年度「ドキドキ・ワクワク保育体験講座」結果報告について (P11)

## 6 動議の討論等

## 7 その他

## 8 閉会

議案第21号

人事異動（鹿屋市職員）について

鹿屋市教育委員会の行政組織等に関する規則(平成18年鹿屋市教育委員会規則第2号)第23条の規定に基づき、別紙のとおり教育長において臨時代理したので、同条第2項の規定により報告し承認を求めらる。

令和3年9月10日提出

鹿屋市教育委員会  
教育長 中野 健作

(別 紙)

(提案理由)

令和3年9月1日付けで職員の仕事異動を教育長の臨時代理によって行ったので、報告し承認を求めらる。

【省略】

議案第22号

鹿屋市岡崎古墳群検討委員会開催要綱の制定について

鹿屋市教育委員会の行政組織等に関する規則（平成18年鹿屋市教育委員会規則第2号）第10条の規定に基づき、別紙のとおり会議に付議する。

令和3年9月10日提出

鹿屋市教育委員会  
教育長 中野 健作

(別 紙)

(提案理由)

岡崎古墳群の国指定史跡に向けた意見具申について検討するため、鹿屋市岡崎古墳群検討委員会を開催することに関し、必要な事項を定めるため、本案を提出するものである。

## 鹿屋市岡崎古墳群検討委員会開催要綱

### (趣旨)

第1条 岡崎古墳群の国指定史跡に向けた意見具申について検討するため、鹿屋市岡崎古墳群検討委員会(以下「委員会」という。)を開催することに関し必要な事項を定めるものとする。

### (意見等を求める事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について協議検討し、教育長に意見等を述べるものとする。

- (1) 岡崎古墳群の調査に関すること。
- (2) 岡崎古墳群の総括報告書に関すること。

### (参加者)

第3条 教育長は、次に掲げる者のうちから、委員会への参加を求めるものとする。

- (1) 識見を有する者
- (2) 行政機関の職員
- (3) その他教育長が必要と認める者

### (運営)

第4条 委員会の参加者は、その互選により委員会を進行する座長を定めるものとする。

### (開催期間)

第5条 委員会の開催期間は、岡崎古墳群の総括報告書が完成するまでとする。

### (庶務)

第6条 委員会の庶務は、教育委員会生涯学習課文化財センターにおいて処理する。

### (その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

## 附 則

この要綱は、令和3年9月10日から施行し、岡崎古墳群の総括報告書が完成する日の属する年度の末日にその効力を失う。

報告 (1) 9月1日以降の学校における対応について

(別 紙)

## (2) 国際ソロプチミスト鹿屋からの小中学校への生理用品の寄附について

### 1 趣 旨

コロナ禍の中、経済的な理由で生理用品を十分に購入できない「生理の貧困」を支援しようと、市内小中学校の児童・生徒向けに生理用品を寄附されたもの。

### 2 寄附者

国際ソロプチミスト鹿屋（中野恵理子会長）

### 3 贈呈式

- ・日時：令和3年8月27日（金）10時～
- ・場所：鹿屋市役所庁議室

### 4 寄附内容

5,000円相当分の生理用品32個（28枚入／個）を、当面の間毎月寄附する。

※教育総務課において市内小中学校へ配布を行う。





## 平和の花束2021「平和へのメッセージ」 最終審査結果

### 【「最優秀賞」受賞者及び「優秀賞」受賞者】

賞	学校名	学年	氏名	題	
小学校5・6年生の部	最優秀賞	奄美市立小宿小学校	5	福崎 愛子	私が考える平和
	優秀賞	鹿屋市立鹿屋小学校	6	柴田 椿	未来へバトンパス
	優秀賞	始良市立蒲生小学校	6	古波蔵 寿士	平和な世の中へ
	優秀賞	大崎町立菱田小学校	5	福森 花音	平和な一日をつくる
中学生の部	最優秀賞	鹿児島市立鹿児島玉龍中学校	3	竹之下 真鈴	この幸せが一瞬でなくなるように…
	優秀賞	鹿屋市立高隈中学校	2	辻 あおい	今の平和な暮らしを続けるために
	優秀賞	志学館中等部	3	森永 美悠	『日常』という幸せ
	優秀賞	湧水町立栗野中学校	2	福満 敬大	花にこめられた大切な思い
高校生の部	最優秀賞	兵庫県立北条高等学校	2	小菊 春奈	平和の捉え方
	優秀賞	鹿屋市立鹿屋女子高等学校	3	林 亜侑海	平和のあり方
	優秀賞	兵庫県立北条高等学校	2	黒田 華凜	伝えることの大切さ
	優秀賞	鹿屋市立鹿屋女子高等学校	3	板山 佳奈	平和と忘れてはいけない過去

### 【特別賞「空がつなぐまち・ひとつづくり推進協議会賞」受賞者】

学校名	学年	氏名	題
姫路市立前之庄小学校	6	大杉 真央	「何も知らないけど考えてみたら」
加西市立善防中学校	3	杉本 佳奈	戦争を繰り返さないために
兵庫県立北条高等学校	2	小菊 春奈	平和の捉え方

### 【「最優秀賞」受賞者】(英語部門)

学校名	学年	氏名	題
鹿児島大学教育学部附属中学校	2	小村 磨慧	Human Nature

◆◆平和の花束2021「平和へのメッセージ」応募作品数・応募校◆◆

(1) 応募校・作品数

	応募校数 (校)	応募作品数 (点)
小学校5・6年生の部	38	1,779
中学生の部	22	2,109
高校生の部	3	37
英語部門	10	136
計	73	4,061

(2) 応募校

【小学校】

鹿屋市立鹿屋小学校	鹿屋市立祓川小学校	鹿屋市立東原小学校
〃 笠野原小学校	〃 寿小学校	〃 寿北小学校
〃 田崎小学校	〃 西原小学校	〃 西原台小学校
〃 花岡小学校	〃 野里小学校	〃 大始良小学校
〃 南小学校	〃 西俣小学校	〃 高隈小学校
〃 大黒小学校	〃 輝北小学校	〃 串良小学校
〃 細山田小学校	〃 上小原小学校	〃 吾平小学校
〃 鶴峰小学校	〃 下名小学校	
鹿児島市立田上小学校	鹿児島市立大明丘小学校	鹿児島市立原良小学校
始良市立蒲生小学校	いちき串木野市立生福小学校	日置市立伊集院小学校
南さつま市立笠沙小学校	東串良町立柏原小学校	大崎町立菱田小学校
奄美市立小宿小学校	鹿児島大学教育学部附属小学校	
大分県宇佐市立柳ヶ浦小学校	大分県宇佐市立糸口小学校	兵庫県姫路市立前之庄小学校
兵庫県姫路市立手柄小学校		

【中学校】

鹿屋市立鹿屋中学校	鹿屋市立鹿屋東中学校	鹿屋市立第一鹿屋中学校
〃 田崎中学校	〃 大始良中学校	〃 花岡中学校
〃 高隈中学校	〃 輝北中学校	〃 串良中学校
〃 細山田中学校	〃 上小原中学校	〃 吾平中学校
鹿児島市立鹿児島玉龍中学校	鹿児島市立東谷山中学校	鹿児島市立和田中学校
鹿児島市立河頭中学校	始良市立帖佐中学校	南さつま市立加世田中学校
湧水町立栗野中学校	霧島市立牧之原中学校	出水市立米ノ津中学校
鹿児島大学教育学部附属中学校	志學館中等部	
兵庫県加西市立善防中学校	兵庫県加西市立加西中学校	長崎県長崎市立淵中学校

【高等学校】

鹿屋市立鹿屋女子高等学校	鹿児島県立鹿屋中央高等学校
兵庫県立北条高等学校	筑陽学園高等学校

(4) J A鹿児島きもつき及び南州農場(株)による学校給食の食材提供について

(別 紙)

(5) 令和3年度「ドキドキ・ワクワク保育体験講座」結果報告について

1 趣 旨

鹿屋市内の中高生が、保育体験や保育士のお話を聞くことなどを通して、子どもの特性を知り子どもを育てることの重要性を理解するとともに、子育ての楽しさや家族の大切さについて考えるきっかけとする。

2 概 要

	事前研修	本研修
日 時	令和3年8月3日 (火) 14:00 ~ 15:30	令和3年8月5日 (木) ~ 6日 (金) 9:00 ~ 16:00
場 所	鹿屋市役所7階大会議室	鹿屋市内の保育園・認定こども園 20 園
参 加 者	中学生 39 人 (男子5人 女子34人) 高校生 29 人 (男子3人 女子26人)	計 68 人
活動内容	日程説明、研修の心構え、講話 (和光幼保連携型認定こども園 教諭 岩松 菜津美 氏)	保育体験、保育士・保育教諭の講話等

3 参加した中高生の感想 (一部抜粋)

- ・ 言葉が話せない子も一生懸命伝えようとしている姿に感動しました。
- ・ 年齢が違うクラスに入らせていただきましたが、することが全然違って、子どもたちの行動も全然違って、年が2つ違うとこんなに変わるんだなと思いました。
- ・ 自分が保育園に通っていた時は、楽しい！と思っていただけだったのですが、自分が成長してから通ってみると、保育園ですること一つ一つにきちんと意味があり、子どもの成長にとっても重要なことなんだなと感じました。
- ・ いつか自分にも子どもができれば保育園で体験したことや見たこと、教えていただいたことを思い出して子育てしたいと思います。そして自分をここまで育て、たくさんのことを教えてくれた家族に感謝しようと思います。
- ・ 保育士は遊んでいる感じで、子どもたちに必要なこと (お箸の持ち方など) を教えていたので、すごいと思いました。
- ・ 子育ては家族だけでなく、みんなで支え合っていくものなんだと感じました。
- ・ 先生方が楽しく過ごす時はみんなで楽しく明るく過ごして、怒る時はしっかりと怒るなどしつけている姿に保育士という仕事の魅力を感じました。
- ・ 先生方は、子どもたちに親のように接していて、すごくかっこいいと思いました。
- ・ 子どもへの接し方について教科書で読む知識ではなく、目の前で“見る”知識として学ぶ良い機会になりました。

4 保育体験講座の様子

